

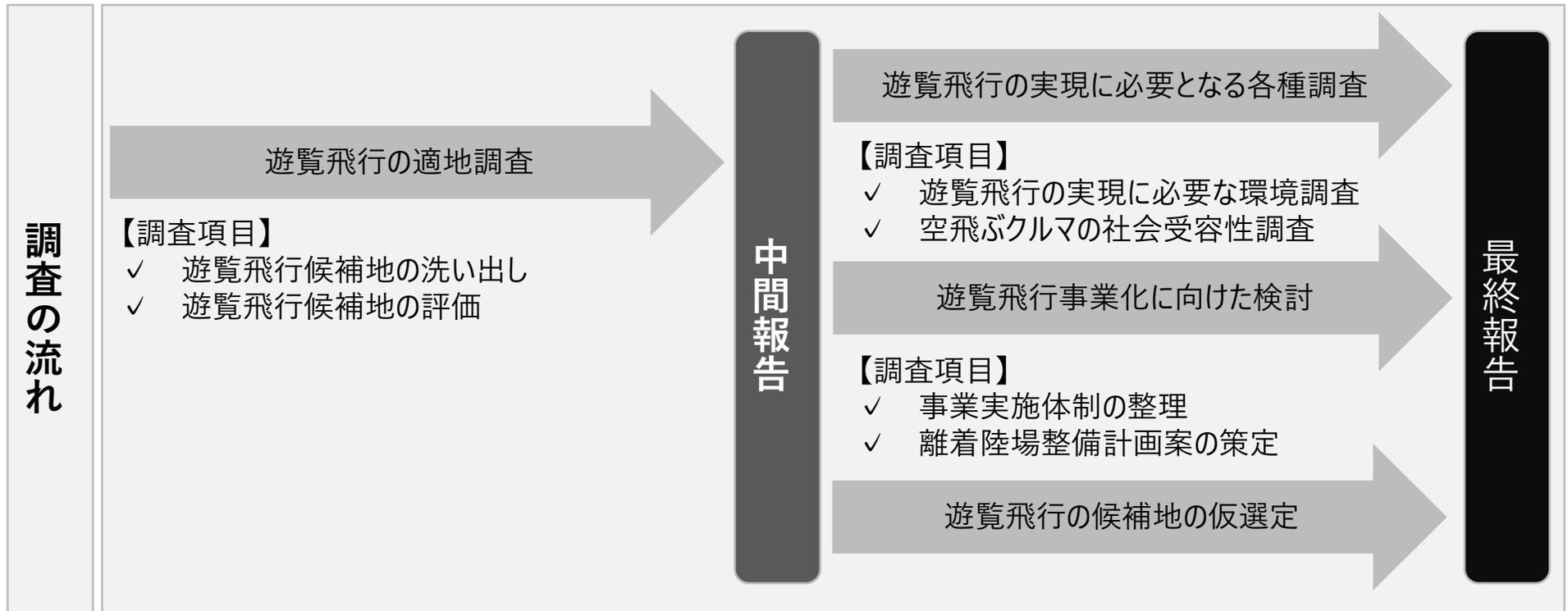
あいちモビリティイノベーションプロジェクト
「空と道がつながる愛知モデル 2030」
空飛ぶクルマの普及に向けたビジネスモデルの構築及び
社会実装初期の離着陸場整備に係る調査

中間報告
～空飛ぶクルマ遊覧飛行の実現に向けた実施場所の適地調査～

令和 6 年 1 1 月
愛知県

中間報告の位置づけ

- 『あいちモビリティイノベーションプロジェクト「空と道がつながる愛知モデル 2030」』（以下「プロジェクト」という。）では、2024年2月にプロジェクトの推進プランを策定しました。
- 推進プランでは、空飛ぶクルマの社会実装初期のビジネスモデル「ローンチモデル」として、限定されたエリアでの空飛ぶクルマによる遊覧飛行を実現することとしています。
- 本中間報告では、「ローンチモデル」となる空飛ぶクルマによる遊覧飛行の実現に向けた実施場所の適地調査について発表します。



(1) 空飛ぶクルマ遊覧飛行実施場所の適地調査

- 愛知県では、次世代空モビリティの早期社会実装としての遊覧飛行事業を“普及啓発”の場として位置付けています。
- 遊覧飛行候補地について、次世代空モビリティを広く県民に体験していただける場所であるとともに、遊覧飛行事業としての事業性の観点から、(ア) 愛知県内で集客数が多く、(イ) 普及啓発に適している場所であり、かつ、(ウ) インバウンドの需要が高いエリアから選ぶこととします。
- (イ) 普及啓発に適している場所は、広く県民に体験してもらうため、多くの人が集まり、滞在時間が長い施設を相応しいとします。
(イ) の調査から名古屋城、東山動植物園、名古屋港、愛・地球博記念公園の4か所が抽出されました。

(ア) 愛知県内で集客数が多い場所の抽出

表1 100万人以上の集客数を有する愛知県の観光施設
(上位9つのみ記載)

カテゴリ	市町	観光地	来客数 (2023年)
都市型観光	常滑市	中部国際空港	9,809,000
その他	刈谷市	刈谷ハイウェイオアシス	7,650,000
その他	岡崎市	NEOPASA岡崎	6,064,151
歴史・文化	名古屋市	熱田神宮	5,634,520
歴史・文化	豊川市	豊川稲荷	5,132,085
行祭事・イベント	名古屋市	ナゴヤドーム	3,523,209
歴史・文化	名古屋市	名古屋港	2,806,056
歴史・文化	名古屋市	東山動植物園	2,647,825
スポーツ・レクリエーション	長久手市	愛・地球博記念公園	2,624,100

(イ) 普及啓発に適している場所の抽出 (①かつ②の条件)

- ① 広い敷地があり、空からの景観がよい場所
- ② 一定時間 (2時間以上) 以上滞在した観光客数が多い場所

表2 集客数が多く観光客の滞在時間が長い観光施設一覧

カテゴリ	市町	観光地	①2023年 観光入込 客数	②2時 間以上 滞在人 数	③割合 (②÷① ×100)
歴史・文化	名古屋市	名古屋城	1,999,343	856,307	42.8
歴史・文化	名古屋市	東山動植物園	2,647,825	868,984	32.8
歴史・文化	名古屋市	名古屋港	2,806,056	856,307	30.5
スポーツ・レクリエーション	長久手市	愛・地球博記念公園	2,624,100	797,423	30.4

出典：2023年愛知県観光レクリエーション利用統計、2023年度東海3県主要集客施設・集客実態調査、

KDDI Location Analyzer (抽出期間：2023年8月1日～2024年7月31日の1年間、抽出時間：9時～18時の間、滞在時間：2時間以上～8時間以内)

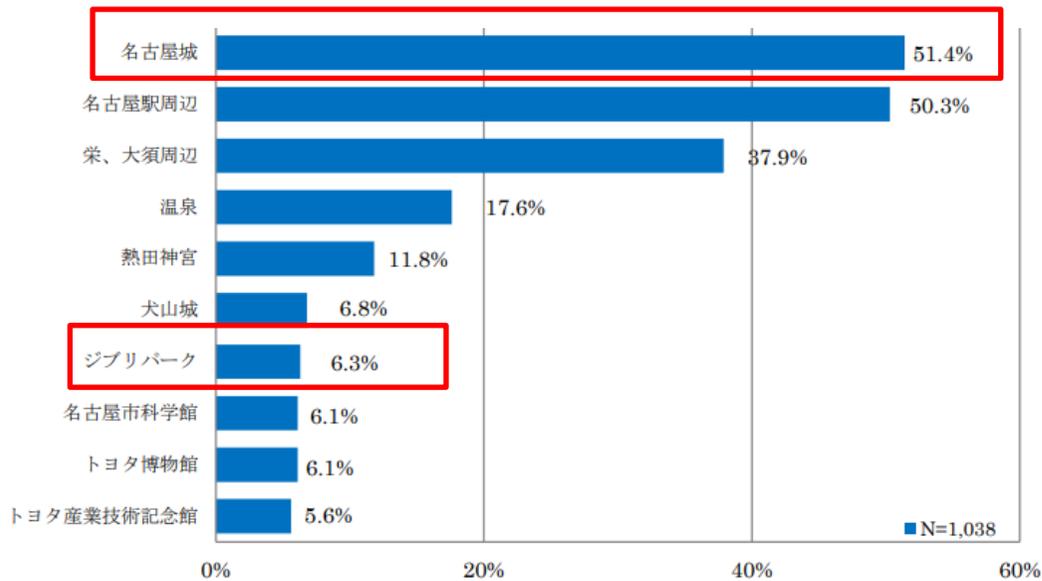
(2) 空飛ぶクルマ遊覧飛行実施場所の適地調査

- (ウ) インバウンドの需要が高いエリアについては、①愛知県訪日外客動向調査、②クルーズ船の寄港実績のデータを利用した調査から候補地を絞り込みました。
- 名古屋城は、愛知県訪日外客が訪れる場所として最も高く、愛・地球博記念公園（ジブリパーク）は2022年ジブリパーク開業によりインバウンド需要が上昇しています。
- 名古屋港はクルーズ船の寄港実績がありインバウンド需要が見込める候補地となります。

① 愛知県で訪日外客が訪れた場所について

(ア)、(イ)の調査で抽出した観光施設をベースにインバウンドの需要を把握しました。

図1 愛知県で訪日外客が訪れた場所



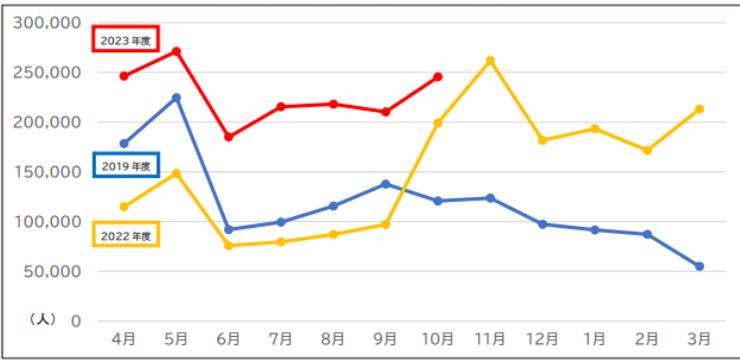
② クルーズ船の寄港実績について

愛知県は、名古屋港、三河港、常滑港の3か所でクルーズ船の寄港実績を有しており、そのほとんどを名古屋港が占めるため、名古屋港におけるインバウンド需要について調査しました。

- ✓ 名古屋港の2023年の寄港実績は、年間26回、最大ポテンシャルは18,854名であり、寄港実績のほとんどがガーデンふ頭を発着地としていることがわかりました。
- ✓ (ア)、(イ)の調査では名古屋港が抽出されていることから、上記実績を踏まえ、遊覧飛行においてクルーズ船のインバウンド需要を取り込むことができると考えられます。

(3) 空飛ぶクルマ遊覧飛行実施場所の適地調査

- 愛知県内で集客数が多く、普及啓発に適しており、かつ、インバウンドの需要が高いといった観点から、以下 3 エリアを空飛ぶクルマの遊覧飛行実施場所の候補エリアとして抽出しました。

エリア	考察																																																				
<p>愛・地球博記念公園 エリア</p>	<p>集客数が2,624,100人と多く、かつ、観光客の滞在時間が長く普及啓発に相応しい候補地であり、愛知県インバウンドの6.3%が訪れる観光地です。2022年にジブリパークが開業以降、インバウンドの需要が伸びています。全体の来園者数も年々増加しており、遊覧飛行の候補地として有望です。</p> <div data-bbox="996 592 1769 1011"> <p>【愛・地球博記念公園来園者数（推計値）】</p>  <table border="1"> <caption>【愛・地球博記念公園来園者数（推計値）】</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2023年度</td> <td>245,000</td> <td>270,000</td> <td>185,000</td> <td>215,000</td> <td>215,000</td> <td>210,000</td> <td>245,000</td> <td>265,000</td> <td>180,000</td> <td>195,000</td> <td>170,000</td> <td>210,000</td> </tr> <tr> <td>2022年度</td> <td>115,000</td> <td>150,000</td> <td>75,000</td> <td>80,000</td> <td>85,000</td> <td>95,000</td> <td>200,000</td> <td>265,000</td> <td>180,000</td> <td>195,000</td> <td>170,000</td> <td>210,000</td> </tr> <tr> <td>2019年度</td> <td>180,000</td> <td>225,000</td> <td>90,000</td> <td>100,000</td> <td>115,000</td> <td>140,000</td> <td>120,000</td> <td>125,000</td> <td>95,000</td> <td>90,000</td> <td>85,000</td> <td>55,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>出所：愛知県公園緑地課</p> </div>	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2023年度	245,000	270,000	185,000	215,000	215,000	210,000	245,000	265,000	180,000	195,000	170,000	210,000	2022年度	115,000	150,000	75,000	80,000	85,000	95,000	200,000	265,000	180,000	195,000	170,000	210,000	2019年度	180,000	225,000	90,000	100,000	115,000	140,000	120,000	125,000	95,000	90,000	85,000	55,000
年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																									
2023年度	245,000	270,000	185,000	215,000	215,000	210,000	245,000	265,000	180,000	195,000	170,000	210,000																																									
2022年度	115,000	150,000	75,000	80,000	85,000	95,000	200,000	265,000	180,000	195,000	170,000	210,000																																									
2019年度	180,000	225,000	90,000	100,000	115,000	140,000	120,000	125,000	95,000	90,000	85,000	55,000																																									
<p>名古屋港エリア</p>	<p>集客数が2,806,056人と多く、かつ、観光客の滞在時間が長く普及啓発に相応しい候補地であり、インバウンドについてはクルーズ船の寄港数も愛知県で最も多く、最大で18,854名が訪れる観光地です。名古屋港ガーデンふ頭は再開発計画もあり、再開発後の集客数の伸びが期待でき、遊覧飛行の候補地として有望と考えます。</p>																																																				
<p>名古屋城エリア</p>	<p>集客数が1,999,343人と多く、かつ、観光客の滞在時間が長く普及啓発に相応しい候補地であり、愛知県インバウンドの51.4%が訪れる観光地です。交通の結節点である名古屋駅に近く、遊覧飛行の候補地として有望です。</p>																																																				

今後の進め方について

- 遊覧飛行候補地の選定にあたり、安全性や事業性も重要な要素としつつ、ローンチモデルを計画どおり実現するため、抽出された候補地に対して、①安全性、②眺望、③拡張性、④早期実現可能性の観点から候補に、遊覧飛行の事業を実施する候補地の選定を行っていく予定です。

観点例	評価ポイント
安全性	遊覧事業を実施する上で、安全を確保した飛行航路は不可欠となります。
眺望	空飛ぶクルマによる遊覧飛行を実施するにあたり、眺めの良さは重要な要素となります。
拡張性	空飛ぶクルマの遊覧飛行を検討するにあたり、遊覧飛行が実施される魅力ある観光地への移動をさらに便利にするため、拠点となる駅や空港などに整備された離着陸場からの行先となるよう拡張性のある設計を行うことが重要です。
早期実現性	空飛ぶクルマの本格的な社会実装に向けては、社会受容性の拡大が重要となっています。遊覧飛行は社会受容性拡大に向けて有効なサービスと考えられ、できるだけ早期に開始し、その後の2地点間移動につなげていく必要があります。

(参考) 2026年度頃に早期社会実装を目指す「ローンチモデル」

- 5つの重点モデルの実装に向け、技術レベルや社会受容性、各種制度面からの実現可能性を踏まえ、「物流」、「人流」、「災害対応」の3分野で、2026年度頃に早期の社会実装を目指す「ローンチモデル」を設定。
- ユーザー（顧客）から料金徴収を行う「ローンチモデル」の社会実装を当面の目標として取組を推進。

分野		2024年度～	2026年度頃 ローンチモデルの実現	2030年度頃
物流	 【写真提供】株式会社プロドローン		物流 河川流域や本州離島間を航路とした高ペイロード物流ドローンによる物流サービス	5つの重点モデルの実現
人流	 【写真提供】株式会社SkyDrive	ローンチモデルの実現に向けた ①サービス提供体制構築 ②環境整備等を推進	人流 限定されたエリアでの空飛ぶクルマによる遊覧飛行	
災害対応	 【写真提供】株式会社テララボ		災害対応 災害時：デジタルマップを活用した被災地の情報収集 平時：デジタルマップを活用した各種サービス（インフラ点検等）を実施	

(参考) 100万人以上の集客数を有する愛知県の観光施設について

順位	カテゴリ	地域	市町村	観光資源名	2023年	2022年
1	都市型観光	知多・衣浦東部	常滑市	中部国際空港来場者	9,809,000	7,022,000
2	その他	知多・衣浦東部	刈谷市	刈谷ハイウェイオアシス	7,650,000	7,151,000
3	その他	岡崎・西三河内陸	岡崎市	NEOPASA岡崎	6,064,151	5,375,922
4	歴史・文化	名古屋	名古屋市	熱田神宮	5,634,520	4,720,911
5	歴史・文化	豊橋・三河湾	豊川市	豊川稲荷	5,132,085	4,928,846
6	行祭事・イベント	名古屋	名古屋市	ナゴヤドーム	3,523,209	3,032,421
7	歴史・文化	名古屋	名古屋市	名古屋港 ※注1	2,806,056	2,219,037
8	歴史・文化	名古屋	名古屋市	東山動植物園	2,647,825	2,251,240
9	スポーツ・レクリエーション	尾張北部	長久手市	愛・地球博記念公園	2,624,100	1,493,300
10	その他	豊橋・三河湾	豊橋市	道の駅とよはし	2,213,229	2,236,256
11	スポーツ・レクリエーション	豊橋・三河湾	蒲郡市	ラグーナテンボス	2,160,000	1,970,000
12	都市型観光	知多・衣浦東部	大府市	J A あぐりタウンげんきの郷	1,999,444	2,165,281
13	歴史・文化	名古屋	名古屋市	名古屋城	1,999,343	1,262,601
14	行祭事・イベント	名古屋	名古屋市	名古屋まつり	1,665,000	1,250,000
15	行祭事・イベント	名古屋	名古屋市	にっぽんど真ん中まつり	1,623,000	1,104,000
16	行祭事・イベント	岡崎・西三河内陸	豊田市	豊田スタジアム	1,602,400	1,462,805
17	スポーツ・レクリエーション	名古屋	名古屋市	大高緑地	1,590,644	1,355,439
18	スポーツ・レクリエーション	岡崎・西三河内陸	岡崎市	岡崎公園	1,510,000	207,100
19	スポーツ・レクリエーション	岡崎・西三河内陸	豊田市	鞍ヶ池公園	1,451,400	1,406,200
20	スポーツ・レクリエーション	長久手市	名古屋市	農業文化園・戸田川緑地	1,410,888	992,835
21	スポーツ・レクリエーション	知多・衣浦東部	刈谷市	刈谷市交通児童遊園	1,348,335	1,327,592
22	都市型観光	知多・衣浦東部	西尾市	西尾市憩の農園	1,316,717	999,501
23	行祭事・イベント	名古屋	名古屋市	名古屋市国際展示場	1,294,900	850,392
24	スポーツ・レクリエーション	一宮・尾張西部	一宮市	国営木曽三川公園 1 3 8 タワーパーク	1,286,008	1,301,862
25	歴史・文化	一宮・尾張西部	一宮市	真清田神社	1,266,104	1,203,777

注1 名古屋港は名古屋港水族館と距離が近い同施設として扱い、“名古屋港”と表記。

2023年度 100万人以上の集客数を有する愛知県の観光施設

(2023年愛知県観光レクリエーション利用統計、2023年度東海3県主要集客施設・集客実態調査から集計)